



電子帳簿保存法スキャナ保存制度対応

原票会計[®]S

日本ICS株式会社

<https://www.icsics.co.jp/>

製品パンフレット（会計事務所用）

原票会計S / 原票会計S Lite / スキャナ上手くんα

* 原票会計は日本ICS株式会社の登録商標です。



誰でも、迷わず、すぐに使える。



*写真はイメージです。

記帳から監査まで、業務を大幅に改善。スキャナ活用の新しいカタチ。

原票会計Sでデジタル化

POINT
01

光学文字認識 (OCR) で自動仕訳作成

POINT
02

仕訳と証憑書類を同時に検索・参照

POINT
03

経理の専門知識不要で人材難の解消

POINT
04

電子帳票の提供で顧問先も大満足

電子帳簿保存法完全対応



令和3年改正法令基準

「電帳法スキャナ保存ソフト法的要件認証」取得！

会計業務専用電子ファイリングシステム「**原票会計S**」



法的認証取得

「電子帳簿ソフト法的要件認証」取得！

原票会計Sと連携する財務会計システム「**財務処理db**」

作業の効率化
無限大

長年のノウハウが自動仕訳を実現。

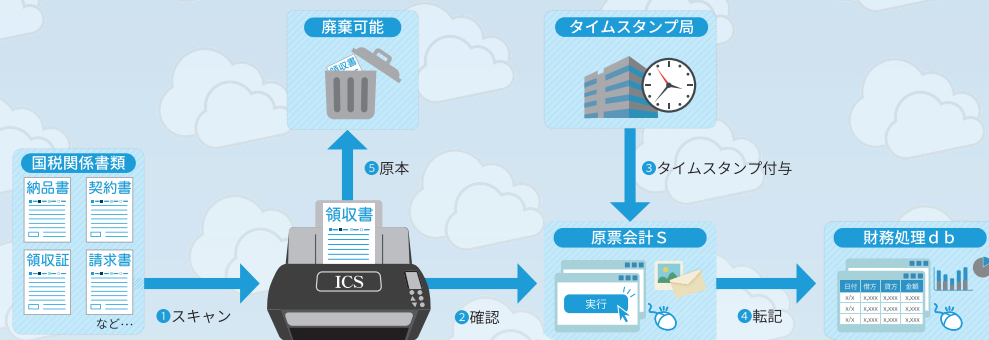
「原票会計S」及び「スキャナ上手くんα」は、日常の業務で日々増え続ける領収書や請求書などの証憑書類をスキャナで読み取り、財務システムの仕訳データとして変換する仕訳作成支援システムです。

長年の OCR 技術のノウハウと経理業務に特化した操作性に重点をおいて開発しているため、経理処理に不慣れな方でも素早く仕訳データを作成できます。これがあれば面倒な入力作業から解放され、時間を有効活用できます。



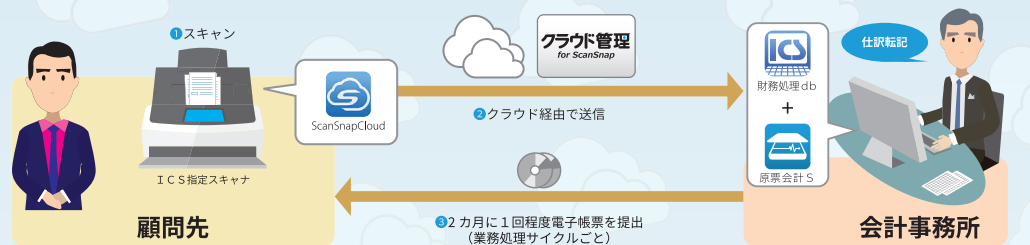
原票会計[®]S

領収書がそのまま仕訳に



会計事務所と顧問先が直結

顧問先はパソコン不要でワンタッチ送信



在宅勤務などアウトソーシングで経費削減



クラウド管理
for ScanSnap



スキャナを活用して仕訳

読み取り画面はわかりやすく縮小画像で一覧表示。

スキャン文書は自動補正

読み取ったスキャン文書は傾き・上下左右などを正しい向きに補正します。万が一うまく認識しなかった場合の削除や再読み取りも簡単に行えます。



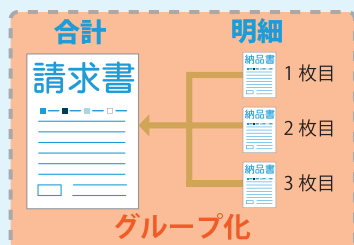
斜めに挿入しても補正して読み取ります。

ファイル形式が選べる

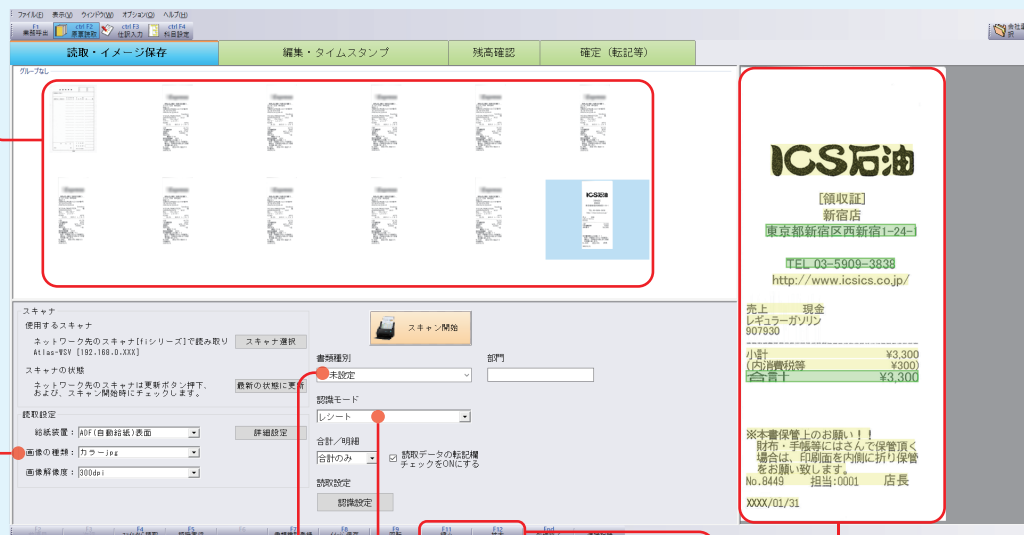
サイズの異なる書類を投入しても自動的にサイズを検出します。また、PDFやJPEGといったファイル形式の変更や、ファイルサイズを抑える「画質調整モード」もあります。

複数の納品書はグループ化

1枚の請求書に対して複数の納品書がある場合など、その請求書の明細としてグループ化することができます。スキャン文書が大量にある場合でも、グループ化すれば目的のスキャン文書を簡単に探し出せます。

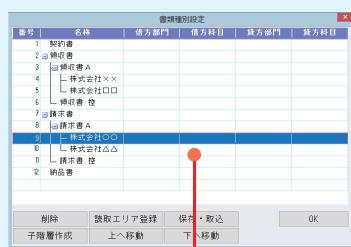


明細のスキャン文書をひとつにまとめます。



書類の種類に合わせた設定

スキャナ保存を行う帳票は、領収書、納品書、請求書など多数ありますが、取引先ごとに勘定科目を設定できます。



書類種別を選択して勘定科目の組み合わせを登録します。

レシート読み取り

領収書や請求書は発行元によりレイアウトはさまざまですが、認識精度を上げるため、一行ごとに表示しているレシートは一行読み、書類は範囲ごとにブロック読みを行います。



レシート

レシート以外の書類

読み取りイメージ

読み取りが終了したスキャン文書は、OCR機能によりすべての文字や金額を自動認識し、わかりやすく色分けして表示します。

見やすいサイズに変更

読み取った結果を見やすくするために拡大・縮小ボタンを用意しています。



見やすいサイズに変更できます。

誰でも、迷わず、すぐに使える。仕訳

1. 書類を読み取る



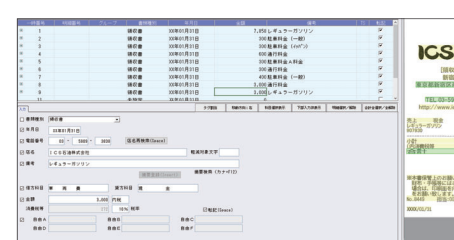
領収書などをセットしてワンプッシュ。

2. スキャン文書を保存する



正しく読み取っているか確認。

3. 勘定科目と摘要を確認する



スキャン文書から必要な情報を自動認識。

作業を自動化! 会計事務所の業

仕訳に必要な情報を簡単に編集可能。

OCR機能により「日付」「電話番号」「店名」「金額」など、必要な情報を自動認識しますが、誤認識があってもスキャン文書を参照しながら簡単に編集できます。

商品名を摘要に転記

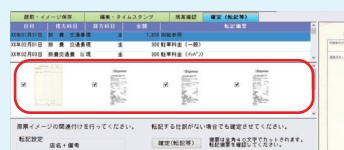
領収書や請求書などに記載している「参考書」や「文房具」などといった商品名は編集画面の備考に転記します。

2410 雑誌	¥920
0694 参考書	¥2,560
0697 参考書	¥2,800
0615 参考書	¥3,500
0690 文房具	¥128
0697 文房具	¥220
0694 文房具	¥350
0301 文房具	¥220
小計	¥12,817
外税	¥1,281
合計	¥14,098

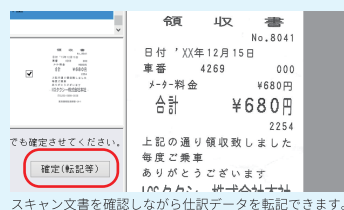
商品名を色付で表示します。

転記ミスを防ぐ

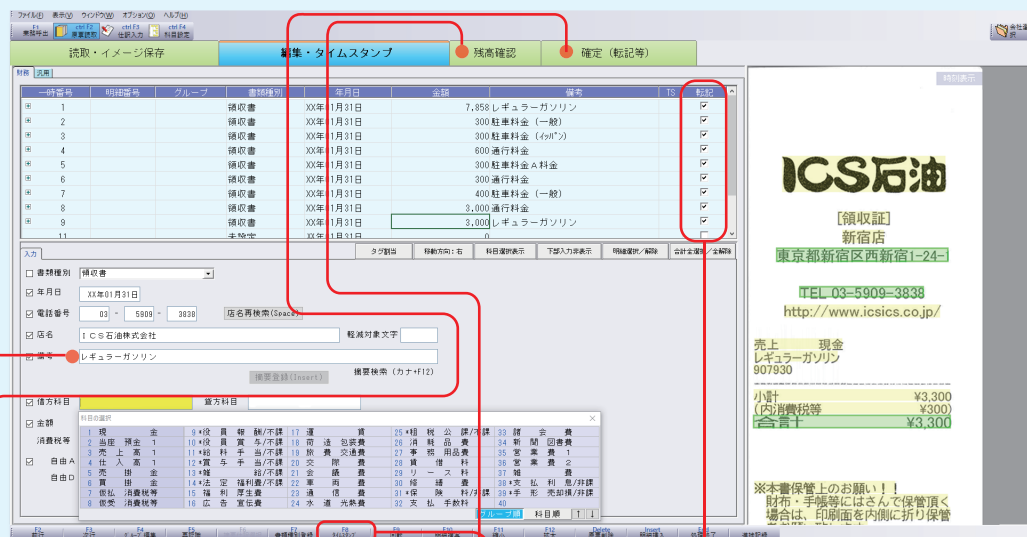
転記を行うスキャン文書付き仕訳データが画面に表示され、仕訳データに関連付けられるスキャン文書を選択することができます。選択したスキャン文書は右側の詳細画面に表示されるため転記ミスの防止に役立ちます。



仕訳データにスキャン文書の関連付けを行います。



スキャン文書を確認しながら仕訳データを転記できます。



日付単位で残高の確認ができる

読み取った請求書や領収書の集計内容がひとめでわかるように、貸借と残高の結果を一覧で表示します。取引の発生日や勘定科目ごとに残高を確認できます。

日付	借方発生	貸方発生	残高
前期繰越	0	0	0
01.01	28,400	0	28,400
01.02	39,500	0	67,900
01.03	28,540	0	96,440
01.04	52,400	0	148,840
01.05	65,000	0	213,840

日単位で集計。

日付	借方発生	貸方発生	残高
前期繰越	0	0	0
1月計	404,840	0	404,840
2月計	184,000	0	588,840
3月計	354,000	0	942,840
4月計	350,000	0	1,292,840
5月計	294,000	0	1,586,840
6月計	184,000	0	1,770,840

月単位で集計。

選んだデータを仕訳転記

転記するスキャン文書付き仕訳データを個別に選択できます。

タイムスタンプ表示機能

タイムスタンプはファンクションキーを押すだけでスキャン文書に一括で付与します。また、分かりやすくするために、画面上にタイムスタンプを表示する機能を設けています。



タイムスタンプの表示はON/OFFが選べます。

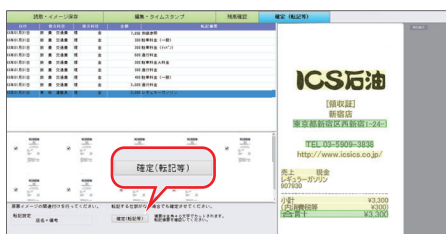
作業の自動化で入力負荷を大幅に軽減。

4. タイムスタンプを付ける



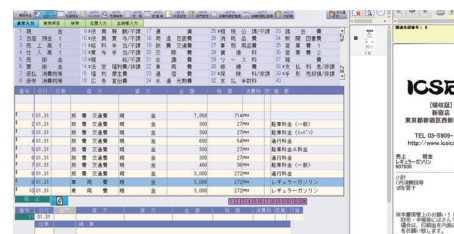
内容を確認後、タイムスタンプを付与。

5. 仕訳データを転記する



「財務処理d b」へ仕訳データを転記。

6. 完成



領収書と仕訳データが関連付いて一元管理可能に。

業務効率がアップします。

効率よく作業ができる新しい機能。

電話番号から勘定科目を割り付け

電話番号から店舗名を検索

ロゴ化された店舗名は電話番号を読み取り、プログラムに搭載している電話番号辞書から名称を自動的に割り出します。



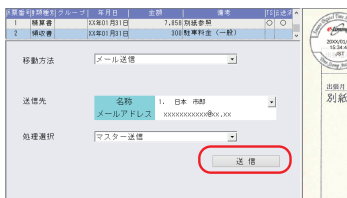
勘定科目を自動で割り付け

あらかじめ電話番号を使って摘要登録を済ませておけば、次回から領収書を読み取るだけで「店名」「摘要」「勘定科目」を自動で転記します。また、電話番号を直接入力した場合でも摘要登録を呼び出して登録内容を転記することができます。



状況に応じて送信方法を使い分け

スキャンデータは USB メモリーへ保存や相手側にメール送信ができます。また、クラウド経由での送信や ICS 指定スキャナからパソコン不要で直接送信するオプションもご用意しています。



低価格でタイムスタンプを付与

スキャナ保存制度の適用を受けるには、「一般財団法人日本データ通信協会」認定のタイムスタンプが必要です。ICS では「原票会計 S」「原票会計 S Lite」のオプションとして安価でご提供いたします。



発行するサンプル

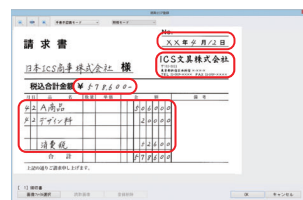
「原票ビューア」でらくらく管理

読み取ったスキャン文書を簡単に管理できる機能を搭載しています。検索や絞り込みも行え、詳細を確認しやすい一覧表示と、スキャン文書がわかりやすい縮小画像表示の切り替えが行えます。



「読取エリア登録」で認識率向上

取引先ごとにさまざまな様式で送られてくる納品書や請求書など、あらゆる書類に対応できるように読み取り箇所を自分で設定できる「読取エリア登録」を搭載しています。最新の AI 技術を駆使することで活字はもちろん、手書き文字*にも対応しています。



*手書き文字認識はオプションです。

帳簿との関連性を確保

「原票会計 S」で読み取ったスキャン文書は、「財務処理 d b」に仕訳データとともに転記され、仕訳日記帳、総勘定元帳といった帳簿との相互関連性を確保しています。



画面には一連番号とクリップが表示されます。



クレジットカード利用明細書の読取

スキャナで読み取ったクレジットカード利用明細書や電子ファイルの明細書の「日付」「金額」「摘要」を読み取り、認識結果から AI が科目を判断して仕訳データを自動で作成します。



電子取引の PDF ファイル読取

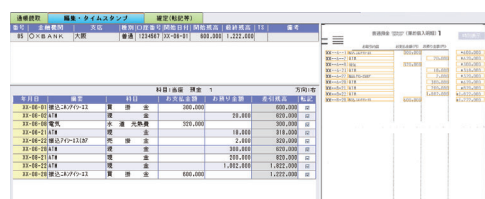
インターネットや電子メールで取引した注文書や請求書は、PDF 形式や JPEG 形式であればファイルを読み取るだけで文字認識し、仕訳データ化できます。



ファイルを選択して読み取ります。

通帳や当座勘定照合表に対応

スキャナで読み取った通帳や当座勘定照合表から、「日付」「取引内容」「金額」などを文字認識し、仕訳データを自動で作成します。摘要に科目を関連付けて簡単に登録できるので、次回から科目の設定をすることなく仕訳データを作成できます。



お手持ちのパソコンを使って始められる。

ICS推奨のスキャナとソフトウェアのみですぐに始めることができます。



ご使用中のパソコン

+



財務処理db

+



原票会計S

または



スキャナ上手くんα

+



いずれかのスキャナ

他のシステムと連携してもっと便利に。

「財務処理db」は、他のシステムと併せてご導入いただくと自動仕訳作成機能により、日々の記帳業務をより一層効率化できます。「給与処理db」や「減価償却db」から仕訳データを取り込むことで、データの入力ミスや登録の手間を省くことができます。完成した財務データは、経営計画の策定などに活用でき、「ICS電子帳票」を導入すれば別メディアに保管することもできます。

ユーザー管理



ユーザー権限定

マイナンバー管理

システム全体の管理は、ユーザーごとにアクセス権限を付与し、ログイン時に認証を行っています！

ICS会計システム

原票会計S



請求書・納品書
領収書（レシート）
通帳
クレジットカード

New OCR



出納帳
振替伝票
入出金伝票

銀行データ取込



銀行取引
クレジットカード
Moneytree データ
MoneyForward データなど

各種システム



給与計算データ
減価償却データ
販売管理取込
経費精算取込

自動仕訳作成

財務処理db



▲「財務処理db」に仕訳データを自動転記。

実績などをグラフ化

データ作成

経営分析



経営をグラフ化
過去の経営分析
予算実績の対比・推移

財務データをもとに作成

データ作成

経営計画



損益・貸借計画
借入金返済計画
キャッシュフロー計画

帳票の出力

「財務処理db」は200種類近い帳票を作成できます！

総勘定元帳
仕訳日記帳
試算表
資金繰実績表
決算書
勘定科目内訳書
消費税申告書
各種管理帳票 など...

証憑書類を検索、閲覧

メディア書き出し

ICS電子帳票



国税関係帳簿
国税関係書類
任意の帳票

オプション製品を活用して入力業務をもっと楽に。

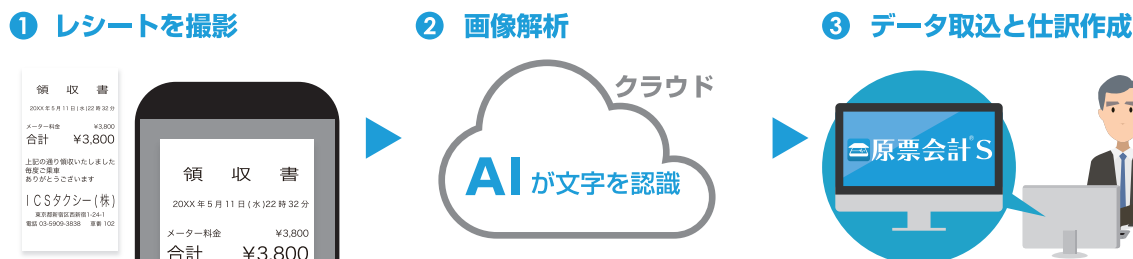
スキャンデータクラウドサービス「クラウド管理 for ScanSnap」

顧問先は請求書や通帳などの証憑書類を渡すのに郵送、会計事務所への持ち込みの手間も要りません。クラウド管理 for ScanSnap は、スキャナ本体が Wi-Fi 接続を行うため PC を必要とせず、読み取ったスキャンデータをそのまま会計事務所に届けることができます。



スマホ専用入力補助ツール「原票モバイル」

「原票モバイル」を使えば受け取ったレシートをスマホを使ってその場でパシャリ！AI で文字認識後、送信するだけ。たったこれだけでデータ化されたレシートが原票会計 S に届きます。



製品仕様

動作環境

原票会計 S、原票会計 S Lite、スキャナ上手くん α

OS	クライアント及びスタンドアローン：Windows 8.1, 10, 11 サーバー：Windows Server 2012, 2012 R2, 2016, 2019 ※すべて日本語OSに限る。スキャナ上手くん α はサーバー非対応。
CPU	Pentium4 3.0GHz 相当以上(推奨：Core i シリーズ)
メモリ	1.5 GB以上(推奨：4GB以上)
ディスプレイ	推奨：1920×1080
HDD容量	20GB以上の空き容量が必要 ※イメージデータの保存には1枚あたりおよそ400KBの空き容量が必要

スキャナ要件

推奨スキャナ	据え置き型：iX1500, iX1600, fi-7300NX, fi-8170, fi-8170N, fi-8270, S-11, S-21 モバイル型：iX100
解像度	200dpi以上
階調	カラー：RGBの階調はそれぞれ256階調以上 グレースケール：白から黒までの階調はそれぞれ256階調以上
スキャンの単位	書類単位（片面、裏面に記載がある場合は両面）
ファイル形式	JPEG, PDF
備考	・推奨スキャナはICSシステムで制御できるもの。 ・読み取り装置は原稿台と一体型。 ・読み取った際の解像度、階調、書類の大きさに関する情報を保存。 ・JIS×6933に準拠したテストチャートを使用。 ・拡大又は縮小して4ポイントの大きさの文字を認識。

製品の比較表

	原票会計 S	原票会計 S Lite	スキャナ上手くん α
書類の読み取り	●	●	●
勘定科目自動割り付け	●	●	●
仕訳の作成	●	▲(仮仕訳のみ)	▲(仮仕訳のみ)
仕訳の送受信	●	●	●
スキャン文書管理	●	●	●

「原票会計 S Lite」は「原票会計 S」の分散入力専用ソフトウェアです。単体の販売は行っておりません。

注意事項

- * 「原票会計」は日本 ICS 株式会社の登録商標です。
 - * 「原票会計 S」の使用には「財務処理 d b」もしくは「財務処理 d b Lite」が必須です。
 - * 「スキャナ上手くん α」は正規製品のインストールを保証するためにインターネットによるライセンス認証方式を導入しています。（ライセンスの移動、インストール先パソコンの移設やプログラムのバージョンアップもインターネット経由でダウンロードします）
 - * 「スキャナ上手くん α」のダウンロードにはブロードバンド環境が必要です。（光回線推奨）
 - * 手書き認識、ICS 電子帳票、タイムスタンプ、クラウド管理はオプションです。
 - * クラウド管理 for ScanSnap の使用は日本 ICS 指定のスキャナに限ります。
 - * 製品の画面は開発中の内容も含まれるため、予告なく変更する場合があります。
 - * 本パンフレットに記載している画面はイメージのため、実際の画面と異なる場合があります。
 - * 本パンフレットに記載している団体名、氏名、名称等は、架空のものです。
 - * 本パンフレットに記載している内容は、作成時点の法令に基づいています。
 - * 本パンフレットから許可なく転載、複写することを固く禁じます。
 - * Microsoft、Windows 製品は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標又は登録商標です。
 - * Adobe、PDF、Adobe ロゴマークは Adobe Systems Incorporated の商標又は登録商標です。
 - * ScanSnap、ScanSnap ロゴ、ScanSnapCloud は、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。
 - * ScanSnap における通帳搬送(スキャンング)は、日本 ICS が独自に評価を行い、本サービスでの利用に限り品質保証するものです。
 - * 本文中では「™」及び「®」マークは明記していません。
- COPYRIGHT 2017 NIHON ICS CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.



日本 ICS 株式会社

東京本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1 丁目 24 番 1 号エステック情報ビル14F TEL 03(5969)3838
大阪本社 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 6 丁目 3 番 31 号うえほんまちハイテクビル1F TEL 06(6773)3881
札幌営業所 TEL 011(241)5618 高崎営業所 TEL 027(324)8131 横浜営業所 TEL 045(225)8822 京都営業所 TEL 075(371)8315
福岡営業所 TEL 010(636)2156 水戸営業所 TEL 029(224)1219 静岡営業所 TEL 054(235)2235 所 営業所 TEL 072(220)8551
仙台営業所 TEL 022(225)7233 さいたま営業所 TEL 048(645)0980 名古屋営業所 TEL 052(481)1200 神戸営業所 TEL 078(361)3377
新潟営業所 TEL 025(244)8868 千葉営業所 TEL 043(247)9411 金沢営業所 TEL 076(223)8731 広島営業所 TEL 082(263)1437

お問い合わせは電話でも受け付けております。お気軽にご相談ください。

0120-451-446

受付時間 [9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:30] (土・日・祝日および弊社休業日を除きます)

<https://www.icsics.co.jp/>